

ぼくたち・わたしたちの 学校の本を修理したよ！



子ども司書 8 人で 1 時間半かけて、たくさんの本を修理しました。
今回修理したのは菰野小学校の本で、ページがとれたり破れたりした本を「こんな風になるんだ」と驚いた様子で観察していましたが、実際に修理をはじめると一生懸命に直してくれました。

ボンドで修理

ページが外れたり背表紙が取れたりしたところにボンドをぬります。
ぬりすぎないように少しずつボンドを付けてページがずれないように本体にくっつけます。
最後にページ同士がくっつきすぎないようにツルの紙をはさんで乾かします。

修理用テープで修理

ページがやぶれているところに修理用のテープをはります。
やぶれの大きさに合わせてテープを切って元どおりに貼りあわせます。



みなさんへ おねがい

本をセロテープで直さないでね！
本のページが外れていたり、やぶれていたら、セロテープを貼らずにそのままカウンターに持ってきてね。
本を直したい、というみなさんの温かいお気持ちはうれしいです。
でもセロテープは時間が経つとページが黄色くなったり、ベトベトになったりして本が悪くなってしまいます。

